

安全・安心な産業・企業
安定した生活をめざして



共に歩もう



日本紙パルプ紙加工産業労働組合連合会
(紙 パ 連 合)

明るい未来に チャレンジ

飛躍
行動
自立



紙パ連合はこのような活動をしています

Sグループセミナー

- 多彩な講師による講演で見聞を広めたり、現状の問題点について情報交換をしています。
- 全国の中小労働組合が交流をおこない連帯を深めています。



労働講座

- 外部講師による講演とグループワークでインプット・アウトプットを実践しています。
- ワークルールやコミュニケーション能力等、役員として必要なスキルを習得しています。



安全と健康を考えるシンポジウム

- 安全活動の充実と完全無災害に向け外部講師による講演を企画・実施しています。
- セーフティーネットワークニュースを活用した水平展開により、災害の撲滅に取り組んでいます。



女性フォーラム

- 男女がともに働きやすい産業・企業の構築をめざし、講演や意見交換等を実施しています。
- 男女平等参画社会の実現に向けて、認識を深めていくために活動しています。



青年女性委員会活動

- 若年層の独自性・創造性を尊重した取り組みを進めています。
- 次代のリーダー育成を主眼とした研修・交流等を実施し、組織の活性化をはかっています。



紙パ産業 労使懇談会

- 毎年1回懇談会を開催し、産業の課題について労使で意見交換を行っています。



労働条件実態調査

- 賃金関係、労働諸条件等を毎年調査し、情報共有とともに労働条件向上をめざしています。



～ 日本の労働事情 ～

図1 春闘賃上げ額と率



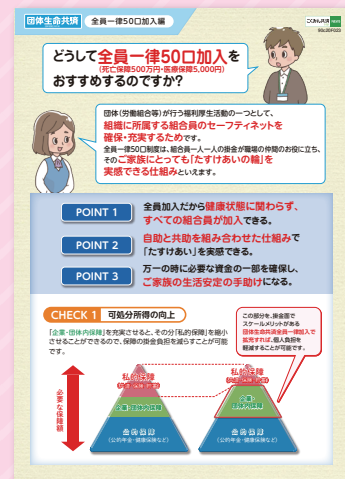
福祉共済も 充実しています



パピルス年金共済



長期家族サポート制度
職場復帰サポート制度



団体共済統一制度
(こくみん共済coop)

- 「パピルス年金共済制度」は、自助努力による老後保障資金の準備をするための制度です。
- 「長期家族サポート・職場復帰サポート制度」「団体共済統一制度」は、病気やケガをした時の備え（生活費の補填など）として充実した制度です。

全国をつなぐ紙パ連合のネットワーク

上部団体

●連合（日本労働組合総連合会）

連合は日本のナショナルセンター（全国中央組織）で、46の産業別組織と各都道府県の47地方連合会で構成（加盟組合員は約700万人）され、紙パ連合（約2.5万人）も構成組織の一員として参画しています。

●インダストリアル・JAF（インダストリアル日本化学エネルギー労働組合協議会）

インダストリアル・JAFは7産業別組織と1協議会で構成（49.7万人）され、世界中の国際労働運動が計画実践している「ディーセント・ワーク（働きがいのある人間らしい仕事）」の実現に向けて運動を展開しており、紙パ連合も構成組織の一員として参画しています。

各地域に地方本部を設置し、
地域の窓口となって
活動を展開しています。

ご相談は紙パ連合本部まで

紙パ連合本部

〒110-0008
東京都台東区池之端2-7-17
井門池之端ビル 2階
TEL：03-5809-0482

紙パ連合
公式ホームページ



北海道地方本部
22単組・支部
2,267名

北陸地方本部
24単組・支部
2,349名

東北地方本部
15単組・支部
2,727名

関東ブロック
35単組・支部
3,819名

東海地方本部
33単組・支部
5,119名

四国地方本部
17単組支部
2,234名

関西地方本部
34単組・支部
3,145名

中国地方本部
13単組支部
2,249名

九州地方本部
12単組・支部
1,590名

2021年10月現在

労働問題が発生した時は・・・

- 雇用に関する事前協議制の確立、労使協議の徹底を推進し、働く者の理解を得られない一方的な雇用施策には反対し、組織全体で支援できる体制を強化していきます。
- 倒産・廃業などの問題に際しては、中央執行委員会を中心に当該地方本部とも連携しながら対応していきます。